

昨日の授業参観・懇談会へご出席いただきました皆様、寒い中ありがとうございました。市内小中学校でインフルエンザ等による学級・学年閉鎖が続出しています。感染予防対策をお願いします。

「学校アンケート」結果から…ご協力ありがとうございました

12月に回収しました学校アンケート（児童分も含む）の集約結果から、全職員で以下のように確認しました。詳細については第5回くろがねもち協議会において、各担当より説明する予定です。

○あいさつ…昨年度と比較し、低・中学年で肯定回答の割合が増え、全体的に自分からあいさつをしようとする意識が育ってきました。代表委員会の「あいさつ運動」の取り組みや、交通ボランティアさん（地区によっては「いつもしてくれるのでやりがいがある」「少ないので残念」との声があります）の日々の声掛け等の結果、自分からあいさつをすることの大切さに気づき、勇気を出して実践しようとする意識が行動に表れてきたといえます。職員間でも元気なあいさつに努めます。ご家庭でも引き続き、コミュニケーション力のもととなる日常のあいさつの励行をよろしくをお願いします。

○きまり・約束を守る…昨年度と比較し、低学年の肯定回答が増加し、高学年は「いつも守れた」と回答した児童が増えました。高学年が率先してきまりを守る「お手本的存在」であるとの自覚が持っていると考えます。チャイムの合図、名札着用、トイレスリッパの整頓や正しい廊下歩行等、全体的に改善傾向が見られます。引き続き、学級・学年、そして全校集会等の場でタイムリーに指導していきます。

○学力の定着…昨年度と比較し、中学年児童の肯定回答は増加していますが、低・高学年の肯定回答は減少しました。今年度「家庭学習の手引き」を見直し、「プラス1」を導入しました。今後も授業中の「わかりません」という素直な言葉を大切にしながら、時間をかけて学力定着を図ります。年度末は学習のおさらい等ていねいに指導をしていきます。また朝の学習の時間に、認知機能トレーニング（コグトレ）を効果的に活用しています。ご家庭では、宿題を集中して確実にやりとげる習慣づくり（帰宅したらすぐに始める等）や環境づくり（テレビを消す、読書本を置く等）をお願いします。時折、ノートや筆箱チェックをしていただくとともに、提出物は決められた日に必ず提出できるような支援をお願いします。

○朝ごはん摂取・歯磨き習慣…ほぼできていますが、今年度もわずかに「ほとんど食べない」「1日に1回も磨いていない」児童がいます。朝食摂取の重要性については食育や保健体育でも指導はしていますが、お子さんの睡眠時間についてもご家庭で確認をお願いします。「早寝・早起き・朝ごはん」が基本です。虫歯等の治療率は学年によって差があります。時折歯の状態を確認していただき、虫歯の場合は放置せず、早めに治療願います。朝遅れて登校する児童はかなり減りました。反対に、鉄棒や縄跳び等運動場で元気よく遊ぶ姿が増えました。体育指導の効果が表れています。

○いじめについて…今年度も「いじめてもよい」と回答した児童は0%でした。「絶対にいけない」100%をめざし、行動に移せるよう道徳科や全校集会はもちろん、日頃の指導で徹底していきます。また、学期に1回のいじめ調査（全学級対象）、年2回の学級満足度調査（高学年対象）を有効に活用し、いじめの未然防止・早期解決に努めます。家庭で何かサインが見られましたら、早急にご連絡願います。全国的に子どもがSNS上に誹謗中傷の書き込みをしたことが、いじめやトラブルに発展する事例が報告されています。お子さんのスマホ・パソコン使用時の約束事に、必ず追加してください。

○読書量について…昨年度と比較し、低・中学年の肯定回答は増えました。図書ボランティアさんや担任の読み聞かせ、新刊図書等の整備を進めた結果だと考えます。これからも、よい本との出会いの場を大切にしていきます。ご家庭でも、親子読書や読み聞かせをお願いします。

○ゲーム時間について…高学年になるほど、メディアと接する時間がとても長くなる傾向があります。親子間で、スマホ使用時の約束の徹底や、ゲーム時間のルールの確認・見直しをお願いします。

○総括…「学校は安心できる場所か」「安心して通っているか」に対し、児童・保護者とも肯定回答が増えました。一方で、否定回答を真摯に受け止め、引き続き周囲から拍手が自然と発生する居心地のよい学級・学年・学校づくりをめざし、全職員が個に寄り添える安心な学校づくりを進めていきます。